

提出
順番

No.
10

平成30年 11月 28日
午前・午後 9時42分受領

平成30年11月28日

幕別町議会議員 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 若山 和幸



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
農業における鳥獣被害対策のさらなる推進について	北海道が平成30年10月24日に発表した北海道全体における平成29年度の野生鳥獣による被害調査結果では、平成23年度をピークに年々減少していたものの、29年度は増加に転じ、被害総額で約47億5,000万円、対前年比約2%の増となったとあります。 また、町の鳥獣被害実態調査によると、農業被害額は減少傾向にあるものの、平成29年度においても約3,690万円であり、依然として大きな被害が発生しています。 この農業被害の約6割はエゾシカによるものですが、近年、キツネによるものも増加しており、また、昨年初めてアライグマによる被害も確認され、様々な動植物を捕食する雑食性の上、繁殖力も強いことから今後の被害の拡大も懸念されるところであります。 今後さらなる被害防止対策を推進する必要があることから、その対策について以下のとおり伺います。 ① アライグマによる被害状況と捕獲実績、生息状況について。 ② ドローン等、ICT 技術を活用したエゾシカ一斉駆除の実績と今後の取組について。 ③ 狩猟者の減少、高齢化が進んでいます。駆除も大切ですが、エゾシカを圃場に寄せない対策も必要です。侵入防止柵の整備に対する考えは。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。